



## NEWS RELEASE

### ワイン子会社が北海道滝川市にワイナリーを20年夏に開設 JCU、ブドウ苗木定植にも着手、23年には自社栽培ブドウで年10万本出荷へ

株式会社 JCU（代表取締役会長兼 CEO：小澤恵二）の全額出資子会社である株式会社そらぶちファーム（本社：北海道滝川市一の坂町西1-3-24、代表取締役社長：古屋修）は、ワイナリー（ワイン醸造施設）を滝川市江部乙町の丸加高原駐車場周辺に2020年夏、開設します。ワイナリーは平屋2850平方メートルで、19年秋に着工します。19年5月から東滝川の旧北海道畜産試験場滝川試験地跡地約37.5haでブドウ苗木の定植にも着手しており、20年に国内の外部産地から購入したブドウで醸造を開始、23年には自社栽培のブドウでJCUブランドのワインを年10万本出荷する予定です。

ワイナリーは当初、19年内に開設する計画でしたが、予定していた土地に醸造機を設置する広さが十分に確保できないことから断念し、新たに建設することにしました。ワイナリーは一般公開し、通路を設けて醸造の様子を見学したり、ワインの試飲をしたりすることができるスペースを設ける予定です。また、丸加高原には生食用のブドウ畠を造成し、難病とたかう子供たちのための自然体験施設「そらぶちキッズキャンプ」のブドウ収穫体験受け入れや、産業・観光の活性化による地域振興に貢献してまいります。

ブドウ苗木の定植はピノノワール、シャルドネなど赤白5品種の1万本を終えており、今後3年間で計4万本を定植する計画です。国内の外部産地から購入したブドウで醸造した商品は、既存事業で培った海外展開のノウハウを生かし、消費量が急増している中国をはじめ東南アジア、中東地域に日本ワインとして販売を目指します。苗木の育成、販売も行い、25年には売上高約3億円を計画しています。



(株式会社そらぶちファームが20年夏に開設するワイナリーの完成予想図)

#### 【本件の問い合わせ先】

株式会社 JCU 経営戦略室 橋本

TEL : 03-6895-7004 FAX : 03-6895-7022 E-mail : [kikaku@jcu-i.com](mailto:kikaku@jcu-i.com)

以上